
平成 28 年 北海道建築士会 まちづくり委員会WEB会議-2 議事録

開催日時：平成 28 年 8 月 27 日（土） 15：15～18：30（まちあるき 14：00～15：00）

開催場所：層雲峡朝陽亭 又は各自の自宅や職場

出席者：＜担当常務 兼 委員長＞針ヶ谷 拓己（札幌）

＜副委員長＞清水 浩史（札幌）、浅沼 直樹（札幌）

＜委員＞北野 学（名寄）、山田 直登（空知）、高橋 真美（北見）

《まちあるき》

日本最大の国立公園「大雪山国立公園」内にある層雲峡温泉地区は、環境庁（当時）所管の国有地であったが、30 余年の間、計画的な整備が行われず、廃屋、休業店舗の存在により景観形成の上でも魅力のない街並みとなっていたことから、昭和 61 年、環境庁指導のもと再整備構想に着手し、翌年「上川・層雲峡プラン 65 再整備計画基本構想」を策定した。これにより、自然環境に調和した日本を代表する山岳公園都市の形成を目指し、国立公園にふさわしい「美しい街」、自然環境教育の大切さを学べる「楽しい街」、地元にとって安心とプライドがもてる「誇りある街」を 3 本柱に、再整備事業を進めたものである。

層雲峡でWEB会議に出席するメンバーにて、再整備完了から十数年経過した層雲峡温泉地区をまちあるきするとともに、黒岳 7 合目から望む景観も体感した。その後、ビジターセンターの近藤氏を訪ね、再整備事業後の温泉街について伺った。

柱状節理の景観に優れている「小函」が崩落の危険性があることから車両通行不可となり、観光客が大幅に減ったとのこと。紅葉シーズンは観光客で一時賑わうが、温泉街は閑散としているのが現状のようである。

《協議事項》

1. 景観まちづくり塾について（針ヶ谷）【15：15～16：20】

（東西アスファルト事業協同組合の協賛事業）

○担当 ◎針ヶ谷、清水、浅沼

○日時 平成 28 年 10 月 29 日（土）

9：30～17：00

○場所 集合：札幌市資料館 解散：豊平館

○対象 各支部まちづくり委員、札幌市民、本部まちづくり委員 合計 50 名

○目的 一般市民に景観まちづくりや魅力的な景観資源を守り育てていくことに興味をもっていただくきっかけとなることを目的にするとともに、これからの景観まちづくりのリーダーとなる人材（建築士）への景観教育も目的とする。また、北海道から景観整備機構の指定を受けている北海道建築士会として、この事業を通して行政との連携も深めていきたい。

○内容 ・景観まちづくりについてのガイダンス

・バス移動及び散策により、景観的に優れた「まちなみ」や「歴史的建

造物」等をウォッチング（専門家によるガイド付）

・ウォッチング終了後、懇親会（交流会）を行い、まちづくりの輪を広げる

09：30 集合受付（札幌市資料館）

10：00 開会あいさつ・概要説明

10：10 景観・景観まちづくりの講演

10：50 大通公園～赤れんがテラスなどまちあるき

11：30 バス移動

12：15 昼食

13：15 バス巡り

16：40 豊平館見学、

17：00 閉会

17：30～18：30 交流会（会費未定）

※詳細は別紙による

<意見>

◇講師は、北海道の景観に詳しい、北海道の奈良華織さん、観光や景観に詳しい北海道大学の上田先生を推薦

◇景観ウォッチングは、札幌市資料館～大通公園～赤れんがテラスを歩き、バスに乗って、芸術の森、札幌市立大学、滝野霊園（頭大仏）、石山緑地などを巡りたい。ただし、講師（ガイド）を務めていただく先生の意見を重視する

◇昼食について、大通周辺は混み合いそうなので、バスで郊外まで移動してから参加者みんなで食事するべき

◇昼食代1,000円程度は参加者からいただく

○スケジュール、役割分担

【準備】

会場手配（9/上：針ヶ谷）、バスの予約（9/上：針ヶ谷）、講師の決定（9/上：清水）、見学ルート決定（9/上：針ヶ谷、清水）、フライヤーの作成（9/中：清水）、見学場所のガイドマップ作成（10/上：針ヶ谷）、会場設営計画（9/上：針ヶ谷）、懇親会企画（10/中：浅沼）、アンケート作成（10/中：浅沼）、レジャー保険（10/中：針ヶ谷）、見学地との調整（9/下：針ヶ谷・清水・浅沼）

【当日】

司会進行（清水）、受付会計（高橋）、資料・前垂れ印刷（事務局）、撮影係（北野）、会場設営（委員全員）、タイムキーパー（浅沼）、照明係（浅沼）、パソコン操作・設営（清水）、パソコン（事務局）、ネームプレート（事務局）、懇親会進行（浅沼）、バスへの誘導や点呼（清水）

【まとめ】

報告書作成（11/上：針ヶ谷）、アンケート集約（11/中：浅沼）

2. 全道大会（室蘭大会）分科会について（浅沼）【16：30～17：30】

- 担当 ◎浅沼、北野、高橋、若浜
- 日時 平成 28 年 10 月 1 日 (土)
- 場所 蓬湊殿 (ほうらいでん) 2階 慶雲の間・翔雲の間
室蘭市宮の森町 1-1 JR 東室蘭駅より徒歩で約 10 分
- テーマ 「歴史×観光×ものづくり ～室蘭のまちづくりから学ぶ～」
- テーマコメント

「鉄のまち室蘭」と称されるほど鉄のイメージが強い室蘭市。ところが、「海」「山」「工場夜景」などの観光資源もあり、また道内への、石炭の積出駅や港として栄えた歴史のあるまちでもあります。かつては人口 18 万人以上を有し、人口密度が北海道内で最も高い活気のあった時期もありましたが、現在は 10 万人を割り人口減少が続いています。

B 分科会では、そのような現在の室蘭において、「歴史×観光×ものづくり」という視点から“まちづくり”を積極的に行っている方々にスポットを当て、その活動内容を学ぶとともに、今後の室蘭はどうあるべきか？ そのためには何が必要なのか？ など、参加者も含めたディスカッションの場を設け、今後のまちづくりの可能性を探っていきます。

- 内容 室蘭で現在まちづくり活動をされている 3 名をお招きして、「歴史」「観光」「ものづくり」をテーマに、それぞれのまちづくり活動についてお話を伺う。その後、上記 3 名+まちづくり委員 1 名にてパネルディスカッションを行い、未来の室蘭はどうあるべきか？ そのためには何が必要なのか？ 参加者からの質問？ について討議する。
分科会后、参加者に記入いただいたシートの内容を取りまとめ、パネラーの皆さんや室蘭市へ「提案書」として提出を予定。

12:15 受付 (委員は 10:30 集合、パネラーは 11:30 集合)

12:30 開会挨拶、進行説明

12:40 室蘭のまちの紹介 (動画を上映)

12:46 室蘭まちづくり活動の発表 (3 名)

NPO 法人「羅針盤」理事長 白川皓一 氏 「歴史」から～

NPO 法人テツプロ理事 三木真由美 氏 「鉄」や「ものづくり」から～

一般社団法人室蘭観光協会事務局長 仲嶋憲一 氏 「観光」から～

13:16 参加者記入シートへ記入 (パネラーの悩み解決策提案、活動発表の質問)

13:20 休憩

13:30 パネルディスカッション

モデレーター：浅沼副委員長

パネラー：白川氏、三木氏、仲嶋氏

14:25 総括

14:30 閉会

※詳細は別紙による

<意見>

◇参加者記入シートのお題は下記の通り

①発表者が参加者に解決してほしいこと（発表者の悩み、建築士会への質問）

②参加者から発表者への質問

◇発表者プロフィール、参考例がほしい。→清水副委員長がMLへアップする

◇パネルディスカッションの際、記入シートの内容をスクリーンへテロップ的に表示しながら進行したい。→方策を検討してみる（針ヶ谷）

○スケジュール、役割分担

【準備】

パネラーとの調整（9/上：浅沼）、パネラーのプロフィール作成（9/中：浅沼）、室蘭のまちの動画編集（9/中：清水）、参加者記入シート作成（9/中：浅沼）、パネラーへの依頼文作成（9/上：針ヶ谷）、発表資料データの取りまとめ（9/下：浅沼）、パソコン・プロジェクター（事務局）、資料・前垂れの印刷（事務局）

【当日】

概要説明（浅沼）、パネルディスカッションモデレーター（浅沼）、式典での報告（浅沼）、受付（高橋）、総合司会（北野）、撮影係（若浜）、パソコン操作（清水）、照明係・タイムキーパー（北野）

3. 高校生デザインコンクールについて（針ヶ谷）【17：30～17：45】

○担当 ◎針ヶ谷、浅沼

○日時 運営委員会6月、選定委員会9月

○概要 道内の建築系学科が設置されている工業高校に在籍する生徒の皆さんから、道の整備する公共建築物のデザインについて、高校生らしい夢のあるユニークなアイデアを広く募集するもので、北海道・日本建築家協会北海道支部・北海道建築士事務所協会・北海道建築士会の共催によって開催される。

まちづくり委員会としては、6月の運営委員会、9月の選定委員会へ委員を派遣する。

○運営委員会（実施済）

・開催日 平成28年6月14日（火）10：00～12：00

・開催場所 北海道庁10階 建設部A会議室

・派遣者 針ヶ谷

・内容 募集要項について協議し、下記のように決定した。

課題 「高等学校の農業実習管理棟」 北海道美幌高等学校の敷地内に、農業実習授業で使用する実習室（地域住民への野菜等の販売スペース兼ねる）と、実習地で利用する農具・肥料等を保管できる、鉄骨造300㎡程度の農業実習管理棟を設計する。

募集 平成28年8月22日（月）～9月2日（金）

賞 最優秀賞作品賞1点、優秀作品賞3点、佳作4点、特別賞2点

公開 平成29年1月12日（木）13日（金）

北海道庁1階道政広報コーナーにて応募全作品の展示会を開催

※詳細は別紙による

○選考委員会

- ・開催日 平成28年9月9日（金）10：30～15：00を予定
- ・開催場所 北海道庁別館地下1階大会議室
- ・派遣者 針ヶ谷

4. その他【17：45～18：15】

○次回まちづくりフォーラムについて進捗状況確認（北野）

8/10に名寄支部の理事会が行われ、まちづくりフォーラム in 名寄の開催が承認された。内容としては、まちづくりに関わっている、商工会議所や名寄産業高等学校に参加いただく予定。

<意見>

◇まちづくりに一生懸命取り組んでいる名寄産業高等学校と、市民を繋げていきたい

◇行政、大学、観光、まちづくり団体、お祭り実行委員など多くの方々に参加いただきたい。

また、市長にも是非参加いただきたい

◇名寄のまちづくりに取り組むそれぞれの団体を、うまく繋げていければ……。そしてそれぞれに、まちづくりへの気づきが出れば良いと思う

○ホームページについて（針ヶ谷）

まちづくり委員会のホームページを立ち上げ、活動報告や委員会議事録の公開を行う。青年委員会と同様のフォーマットとして、すぐにホームページを開設したい。

また、各支部のまちづくり（地域貢献）活動事例の掲載も今後進めていきたい。

《連絡・報告事項》【18：15～18：30】

1. 全国大会（函館大会）の実行委員会へ参加報告（清水）

平成31年9月21～22日に開催される、全国大会函館大会の初回実行委員会が8/21函館にて行われた。会場視察や実行委員の顔合わせが行われた。まちづくり委員会（針ヶ谷、清水）は、エキスカッションの企画運営に関わることになる。

2. 連合会まちづくり委員会の報告（針ヶ谷）

・委員会 平成28年8月4日（木）

・場所 建築会館（東京）

・内容 まちづくり賞の1次審査

全国大会セッションについて

全国まちづくり会議及び全国まちづくり委員長会議について

※詳細は後日議事録を送付

3. まちづくりフォーラムの報告（針ヶ谷、清水）

・全道大会用パネル

・アンケート結果

・報告書

※来年のフォーラムで発表報告を行うので、パワーポイント等で資料を作成予定（針ヶ谷）